

解答例

適性検査 I

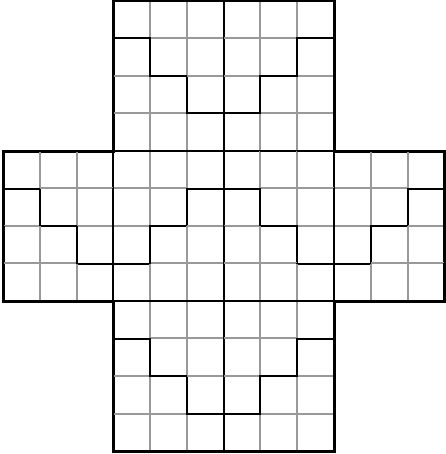
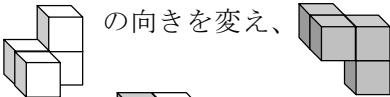





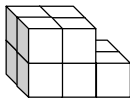
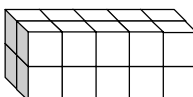
1	問題 1	文章 1	どんなときにも自分を大切にし、自分以外の人と共に生きていることのすばらしさを知ってほしいということ。(50 字)	40 点
		文章 2	目に見えない小さな生き物が重要な役わりを果たしていて、わたしたちはそれと共に生きているということ。(49 字)	
	問題 2	省 略		60 点

適性検査 II

1	問題 1	東京と比べると、三つの都市とも食料品価格は低かったが、2000 年ころから少しずつ高くなっていき、2005 年には、ニューヨークは 109、パリは 103 となって東京を上回り、2006 年には両方とも東京の 1.2 倍ほどになっている。ロンドンも 2006 年には東京との差がほとんどなくなっている。		15 点
	問題 2	(1)	選んだ都市 ロンドン スパゲッティ：143 円 トマト：118 円 タマネギ：46 円 電気料金：31 円 都市ガス料金：11 円 水道料金：38 円 計：80 円 費用全体の合計 387 円	50 点
		(2)	省 略	
		(3)	ロンドンは東京と比べると、タマネギではほとんど差がないが、スパゲッティは 44 円、トマトは 61 円の差がある。それに対して、公共料金は 16 円高いが、食料品が安いいため、費用全体としては 91 円安くなっている。	
	問題 3	省 略		20 点
問題 4	省 略		15 点	

適性検査Ⅲ

1	問題 1		はじめの日 (1日め)	2日め	3日め	4日め	5日め	6日め	20点		
		(1)	重さ [g]	183.3	169.9	158.5	150.1	141.6		132.9	
			割合 [%]	100	93	86	82	77		73	
		(2)	省 略							20点	
		(3)	20%くらい <そうなると思う理由> このまま線をのぼしていくと3週間後には0%くらいになるが、ニンジンには水だけでできているわけではないので、0%になることはないと思うから。								
		問題 2	いつも冷どう室の同じ場所にニンジンを入れておく。							5点	
		問題 3	(1)	①	2つの同じプラスチック容器を用意し、同じ量の水を入れる。かた方にはふたをし、もうかた方はふたをしないで冷どう室に入れてこおらせ、数週間後に両方の重さを比べる。						25点
	②			ふたをしなかったプラスチック容器の方が軽くなっている。							
	(2)		①	氷の温度が下がって、小さくなっていったのではないか。							
			②	水を入れてふたをしたプラスチック容器に温度計を差しこみ、冷どう室に入れて氷の温度と大きさの変化を調べる。							
		③	氷の温度が下がっても、氷は小さくならない。								
		④	冷どう室に入れたままにした氷が小さくなっていくのは、氷の温度が下がったからではない。								
	問題 4	省 略							10点		

	<p style="text-align: center;">問題 1</p>		<p>5 点</p>
<p>2</p>	<p style="text-align: center;">問題 2</p>	<p>(1) <式> $4 \times 4 \times 4 = 64$ $64 \div 4 = 16$</p> <p><答え> 16 個</p> <p>(2) 図 3 のブロック  の向きを変え、 にすると、 この 2 個を組み合わせて  の立方体ができるので、これを 8 つつくり 横に 2 つ、おくに 2 つならべ、たてに 2 つ重ねれば、図 5 の立方体となる。</p>	<p>15 点</p>
	<p style="text-align: center;">問題 3</p>	<p>(1) 図 6  の向きを変えて、 と組み合わせると、 になる。 さらに向きを変え、 と組み合わせると、 になる。 これは直方体なので、横に 2 つ、おくに 5 つならべ、たてに 5 つ重ねると立方体になる。</p> <p>(2) <式> $2 \times 2 \times 2 \times 5 \times 5 = 200$</p> <p><答え> 200 個</p>	<p>20 点</p>